

玉島教会の歩み

玉島教会の歴史は、1883年（明治16）にさかのぼります。

その年の6月に、玉島出身の小山善太郎が、岡山市内で催された岡山教会の金森通倫とケリー宣教師によるキリスト教の講演会に出席して回心して、自分の家族や親戚、友人を誘って新島襄から洗礼を受けました。

その後、岡山教会の伝道が玉島で行なわれて、1908年（明治41年）の4月に日本組合教会玉島教会が設立の運びとなりましたが、牧師の定着は見られませんでした。

1930年（昭和5年）に名古屋YMCAから船橋文雄牧師が着任してからは活動も安定して、1934年（昭和9年）には、自分たちの会堂をもつことができました。

戦争時代の1941年（昭和16年）に日本基督教団が創立されますと、同じ玉島にあった日本基督教会玉島教会と合併して、日本キリスト教団玉島教会として再出発して、今日に至っています。

戦中と戦後の教会が一番苦しかった時に玉島教会の人たちを支えてくださったのは、河野進牧師でした。

先生は、教会の牧師としてばかりではなく、幼児保育や社会福祉事業にも尽力し、また、たくさんの詩作もして、大きな足跡を残しました。現在でも、「玉島の良寛さん」として慕われています。

河野牧師が隠退してからは、同志社出身の牧師たちが受け継いでいます。

会衆主義教会の伝統を大切にしつつ、「港町」であり、「商人の町」であった玉島の風土を生かして、明るく、わきあいあいとした教会の歩みを続けています。

「祈りの塔」

病まなければ ささげ得ない祈りがある

病まなければ 信じ得ない奇蹟きせきがある

病まなければ 聴き得ない御言みことばがある

病まなければ 近づき得ない聖所がある

病まなければ 仰ぎ得ない聖顔みかおがある

おお 病まなければ

私は人間でさえも

あり得ない

河野 進

1904年和歌山県生まれ、玉島教会名誉牧師 日本キリスト教救済協会理事
マザーテレサに協力するおにぎり運動に尽力する。1990年召天。

日本基督教団

玉島教会

ごあんない



玉島教会（金斗絵 画）

牧師 倉橋 克人

〒 713-8122 岡山県倉敷市玉島中央町2丁目5番15号

TEL/FAX 086-522-4009

ようこそ玉島教会へ

玉島教会標語

【神の家族】

エフェソ2章19節

神さまから人々への語りかけを聞き、
心の中に不安や悩みを持った人々に寄り添う
とともに、厳粛な中にもアットホームな雰囲気
でお祈りをささげています。



教会の主な年間行事

☆イースター（復活祭）

イエスキリストが十字架で死んで、3日後に復活した出来事を覚えて、お祝いします。

☆ペンテコステ（聖霊降臨祭）

イエスキリストが復活した50日後に聖霊が人々の上に降臨した出来事を覚えて、お祝いします。
世界に教会が出来た日です。

☆クリスマス 12月

イエスキリスト誕生の出来事を覚えて、お祝いします。



集会のごあんない

☆主日礼拝

毎週日曜日 午前10時30分～12時
讃美歌を歌い、聖書を読み、祈り、牧師のメッセージに耳を傾けて、新しい一週間を歩みだします。

☆教会学校

毎週日曜日 午前10時15分～
絵本や紙芝居で聖書のお話を聞いたり、一緒に讃美歌を歌ったりして楽しく過ごしています。

☆聖書の学びと祈りの集い

毎月第1、第3水曜日午前10時30分～
聖書を学ぶことを通して信仰を深め、ともに祈ります。

☆キリスト教入門セミナー

毎月第4週の水曜日午前10時30分～
聖書の読み方、教会の歴史や礼拝のことなど、キリスト教について入門的な学習をします。

☆女性の会

毎月第3金曜日午前10時～
教会に集う女性たちの研修と親睦の集いです。

毎年、春と秋にピクニック、7月に近隣の教会の子供たちと一緒にキャンプ、他にミュージックバザーなどを計画しています。